

平成 29 年度

岐阜大学学生レポートコンテスト入賞作品

岐阜大学学生レポートコンテストとは、①優れたレポート及びその作者を顕彰することで学生の意欲的な学びを奨励すること、②優れたレポートを公開することで後々の学生がお手本にできる教材を提供することを目的として平成 27 年度から開催している。

平成 29 年度は 7 名から応募があった。教育推進・学生支援機構学修支援部門初年次教育担当の教員による審査の結果、最優秀賞 1 作品、優秀賞 1 作品、佳作 1 作品の合計 3 本を選定した。

表彰式では、江馬諭理事・副学長らが見守るなか、学修支援部門長の海野年弘教授から、以下の受賞者に表彰状と副賞が授与されると共に、森脇久隆学長から祝福の言葉がおくられた。

表彰式 平成 30 年 4 月 25 日（水）昼休み 於 岐阜大学アカデミック・コア

最優秀賞

霜田晃希（工学部 3 年）

「ポーカー型対戦ゲームの数学的理論と設計」

優秀賞

中村真子（地域科学部 1 年）

「『銀河鉄道の夜』アダプテーション研究」

佳作

穴田晴香（地域科学部 1 年）

「イスラム教徒はテロリストなのか：西洋のイスラム認識をめぐって」

